



インスピレーションになるう

30th Anniversary Shintoshin Weekly

〒160-0023 新宿区西新宿2-7-2 ハイアットリージェンシー東京11階

TEL : 03-3340-3555 FAX : 03-3340-3554 E-mail : shintoshin-rc@par.odn.ne.jp

HP : <http://www.tokyo-shintoshin-rc.org>

会長 半場慎一

幹事 引地正修

創立 : 1988年9月21日

クラブフォーラム③

職業奉仕委員会委員長 小川 恵司

【基本方針】

ロータリアンは、職業奉仕への取り組みの一環として高い倫理基準の実践を推進し、その中で生まれたのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの職業宣言」である。
 ソングでもなじみのある「四つのテスト」は、①真実かどうか、②みんなに公平か、③好意と友情を深めるか、④みんなのためになるかどうかの仕事に関連するすべての事柄において従うべき倫理的指針であるとされている。日々のニュースで、企業や団体の不祥事を見るにつけ、職業奉仕の重要性は、年々増していることが感じられる。この職業奉仕の意義を会員の皆さんと一緒に考え、理解を深め、実践する1年にしたい。

【活動計画】

- 1 職場訪問・見学を実施して、職業奉仕を考える。
- 2 例会や会報で、職業奉仕活動について考え、広報する。



	委員長	副委員長	委員
職業奉仕委員会	小川恵司	吉田寿人	石川英樹、岩橋 一、児玉 剛、是枝伸彦、吉村利文

社会奉仕委員会委員長 梅野 慶太

【基本方針】

本年度の社会奉仕委員会は、ロータリアンとして持つべき「共助の心」を持って活動に取り組みたいと思います。
 改めて、当クラブの奉仕活動を見直すと、地元である新宿への地域貢献からネパールやカンボジアへの国際貢献まで幅広く行っております。まずは、周年事業を通して改めて、クラブ内で、地元社会と共に歩む理想の社会とは何か、その為に行うべき社会奉仕活動とは何かを考えたいと思います。
 そして、これまで社会奉仕委員会が行って来た活動を継続し、地元の人々と共に歩む理想とする社会の創生へ向けて活動していきたいと思います。

【活動計画】

1. 継続事業
 - (1) 新宿区肢体不自由児者父母の会への中元歳暮品の寄贈
 - (2) 新宿シティハーフマラソンへの協賛
 - (3) 5クラブ合同奉仕事業積立会費の拠出
 - (4) 日本盲導犬協会への賛助
 - (5) ロータリー希望の風奨学金への寄付
 - (6) 自然環境保全活動（自然公園の清掃など）
 - (7) エコキャツプ運動の推進
 - (8) 日本聴導犬協会への賛助

2面に続く



第1396回例会 8月8日(水)

「クラブフォーラム③」

職業奉仕委員会・社会奉仕委員会・国際奉仕委員会
青少年奉仕委員会各委員長他

次回のプログラム

第1397回例会 8月22日(水)

「時代の潮流:人生100年と破壊的革新」
内閣府金融担当副大臣 越智隆雄氏
(紹介者 半場慎一 会員)

- 2.継続事業以外の事業
 (1)30周年記念事業（新宿区との共同事業による）
 (2)新規事業の創出と地区補助金の申請

	委員長	副委員長	委 員
社会奉仕委員会	梅野慶太	伊藤道男	青木宏義、平岡直記、宮崎 清、森田尚樹、佐原且朗、和田佳久
環境保全委員会	田口文彦	佐原且朗	岩部金吾、佐々木 智、杉田 純

国際奉仕委員会委員長 児 玉 譲

【基本方針】

国際奉仕の研修と活性化の努力を通じて、世界で、ロータリアンのための動機付けと『インスピレーション』になり、国際奉仕を推進していく担い手になりたいと思います。

【活動計画】

- 1.カンボジア支援の継続努力をします。
- 2.ネパールでの井戸の維持管理等を現地ロータリークラブとの友好関係のもと推進します。
- 3.以上は、30周年記念事業のひとつの柱とします。
- 4.2019年度国際ロータリー、ハンブルグ大会への参加を呼びかけます。



	委員長	副委員長	委 員
国際奉仕委員会 (カンボジア事業) (ネパール事業)	児玉 譲	藤枝 誠 ヴァッタヴァバン	阿川 功、秋山寿郎、青山信之、萩生田富司喜、本多良美 加藤和詳、葛城良二、黒田康之、大瀧一喜 佐々木 智、山口昭夫、吉田雅俊
ロータリー財団委員会	川合義彰	吉成 泰	江守英雄、平岡直記、石川英樹、田中高志
米山奨学委員会 カウンセラー	青木宏義 笹川敏幸	宮崎 清	岩本謙一郎、金田哲夫、南 孝二、笹川敏幸、佐々木郁夫

青少年奉仕委員会委員長 山口 昭夫

【基本方針】

青少年奉仕活動の支援・広報を積極的に行い、青少年奉仕のみならず会員増強にも繋がる活動をしていきたい。今年度は該当者はおりませんが、青少年交換は高校生を対象とし、1年間の交換留学を通じ、新し生活様式、言語、そして自分自身についても多くの事を発見し、自国やその文化、自分の考えを人々に伝える若き親善大使として世界を一つにする役割を担うプログラムである。

次世代を担う青少年との交流を通じ、ロータリーの発展に繋がるよう、積極的に関わっていきたい。

【活動計画】

- 1、上期、下期で委員会の開催
- 2、「防災教育と音楽の集い」(継続事業、例年6月第2週)
- 3、「わんぱく相撲新宿大会」への協賛(継続事業、青年会議所主催)
- 4、ローターアクト提唱クラブの見学会、情報収集の企画
- 5、インターシップ提唱の可能性を模索
- 6、「青少年奉仕情報」の配布等(隔月第3月曜日発行)
- 7、職場体験への取り組み
- 8、各種青少年イベントの参加
- 9、エコキャップ運動の推進



	委員長	副委員長	委 員
青少年奉仕委員会 青少年交換担当	山口昭夫	石川佳照	江成信武、伊豆隆義、西山昌彦、白坂桂一、高橋一博、吉村利文

会報委員会

委員長 内川晃一(7月・5月)／副委員長 青山信之(9月・2月)
 委 員 ヴァッタヴァバン(6月)・青木隆政(8月)・平岡直記(10月)・石川佳照(11月)
 黒田康之(12月)・深山雅也(1月)・佐々木郁夫(3月)・和田佳久(4月)